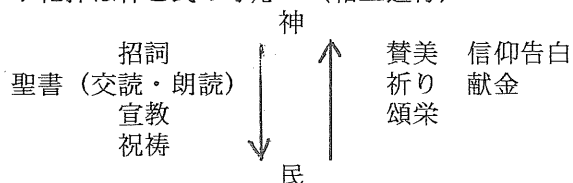


神の祝福の祈り

2025年9月14日

ヘブル人への手紙 13章20～21節
ヨハネの福音書 10章1～18節
詩篇 23篇

序：礼拝は神と民の呼応（相互通行）



パウロの書簡も最後は頌栄、祝祷で閉じている

ヘブル 13・20～21は聖餐式のある週の祝祷に採用

他の週は 民数 6・24～26 + コリントⅡ 13・13

I. 祝祷

(1) 神が私たちにみこころを行わさせていただきますように

(2) 神がみこころにかなうことを私たちのうちに行ってくださいますように

II. 神はどのような方か

(1) 主イエス（御子）を私たちに救い主として遣わしてくださった

十字架の上で贖いの死に渡した

死者の中からよみがえらせた（復活）

死と復活 ⇒ 罪の赦しと永遠のいのち / 離反・断絶 ⇒ 回復

平和（神と人との間、人と人との間）をもたらされた

(2) イエス・キリスト

私たちの主

永遠の契約の血によって、羊（信者）の大牧者となられた

ゼカリヤ9・11

契約の血によって、捕らわれ人を解放する

ヨハネ 10・14～18

わたし（イエス・キリスト）はよい牧者です

よい牧者（羊飼）は羊のために自分のいのちを、自発的にささげる

一つの群れ、一人の牧者 ⇒ ばらばらであったものが一致

III. 神への祈願

(1) 神が聖徒たちにみこころを行わさせていただきますように

① 何がみこころかを知らせてください

② みこころを行う方法を教え、実行する志と力を与えてください

= あらゆるよいものをもって整えてください

③ 実際に行わせてください

(2)神がみこころにかなうことを、私たちのうちに行ってくださいように

①神の喜び給うことを

②キリストを通して（イエス・キリストは仲介者、とりなしてくださる方）

③私たちのうちに

聖徒個人、聖徒の集まり（羊の群れ）である教会のうちに

(3)主要な祈願：あなたがたがみこころを行うために、すべての良いことについて

あなたがたを完全な者としてくださいますように

破壊されたところを修復

喪失したものを回復

ばらばらのものが集められ調和する

欠けが補われ、誤りが正される

IV. 頌栄

栄光が世々限りなく（永遠に）^{とこしえ}かれにありますように

①イエス・キリスト

②神

(1)栄光は主のもの

(2)栄光は永遠に（神が永遠の方なので、栄光も永遠）

(3)栄光がイエス・キリストにあるように

贖い主：神に対して人を和解・回復に導いてくださった

(4)栄光が神にあるように

ご自身がイエス・キリストを通して、信じる者を救い、御国に入れてくださる

V. 結び

(1)信仰者は羊、イエス・キリストは牧者（羊飼い）： 神が選び、立てられた
イエス・キリストは信じる者の救い主であり主であられる

” 教会のかしら、真の指導者（仕える）、保護者

” への信頼・従順によって羊は守られ、養われ、安全

(2)キリストを信じる前は、罪の奴隷、神の敵 ⇒ 義のしもべ、神の子ども
よい行ないに対して無力 救いの結果：よい行い

神のみこころへの無関心

神のみこころを希求

(3)救いの道がイエス・キリストを通して開かれたように、信じた後の歩みも
キリストを通してなされる（父と御子によって遣わされた聖霊の導き）

キリストは仲介者、とりなして

(4)神は、聖徒たちにみこころを行わせてくださる

(5)神は、イエス・キリストを通して、私たちのうちにみこころを行ってください

(6)平和の神は、神と人との間に、聖徒たちの間に和解と一致を与えてくださる

(7)すべての栄光は神のもの、キリストのものである（人が横領することは不可）

” 神に帰す（∵私たちは僕として、当然のことを行ったに過ぎない）